葛生義務教育学校グランドデザイン

＜教育理念＞

郷土を誇り
社会に貢献する意欲と国際的視野を備え
自ら未来を創る人を育てる

・教育基本法
・学校教育法
・学習指導要領
・栃木県教育行政基本方針
・栃木県教育振興基本計画 2020

・佐野市総合計画
・こどもの街宣言
・佐野市いじめ防止基本方針
・心のさのし合言葉
・第２次佐野市小中一貫教育推進計画
・佐野市いじめゼロさのまるサミット宣言

＜学校教育目標＞

学び続ける人　　互いに認め合う人　　たくましく生きる人

＜校　訓＞

向　学　　協　働　　挑　戦

＜学校の特色＞

①義務教育学校９年間を一体と捉えた系統性のある教育課程の工夫
②異学年交流の活動を通した人間関係力を育む体験・交流プログラムの実施
③４-３-２制（1～4年・5～7年・8～9年）による発達の段階を考慮した学習活動の充実
④小中一貫教育の軸となる新教科の設置
⑤コミュニケーション能力を育む英語教育の充実
⑥地域素材の教科化による「ふるさと学習」の実践
⑦ICTを活用した学習の推進
⑧一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実
⑨地域及び地元企業との連携によるキャリア教育の推進
⑩地域とつくるコミュニティ・スクール（学校運営協議会の設置）

＜学年区分と重点指導目標＞

前期課程（６年間）						後期課程（３年間）		
１年	２年	３年	４年	５年	６年	７年	８年	９年
基礎期				充実期			発展期	
体験的活動を重視した学びの育成				主体性を重視した追求力の育成			自己実現に向けた実践力の育成	
重　点　指　導　目　標								
○基本的な学習習慣を身に付けるとともに、思考力・判断力・表現力の芽を育む。 ○体験活動を通して仲良く助け合う態度を育てる。 ○基本的な生活習慣の定着を図り、多様な運動に親しむ態度を育てる。				○主体的に学習や行事に取り組み、真実を追究できる思考力・判断力・表現力を育てる。 ○集団活動を通して、互いに認め合い、望ましい人間関係を築く力を育む。 ○望ましい生活習慣、運動習慣を確立し、最後までやり抜く態度を育てる。			○専門的な学びを身に付け、実践力を育てる。 ○実践や発信する活動を通して、将来を見据えた自己の生き方や社会の在り方を考える力を育てる。 ○心身ともにたくましく、自己実現に向けて挑戦する態度を育てる。	
指　導　形　態								
○学級担任制 ○１・２年生は担任中心、３・４年生は一部教科担任制				○５・６年生は一部教科担任制 ○７年生は教科担任制			○８・９年生は教科担任制	
「ふるさと学習」・ICTの活用								

家庭　　地域　　恵まれた葛生の自然・歴史・文化